

地域交通ビジョンの進捗状況と課題

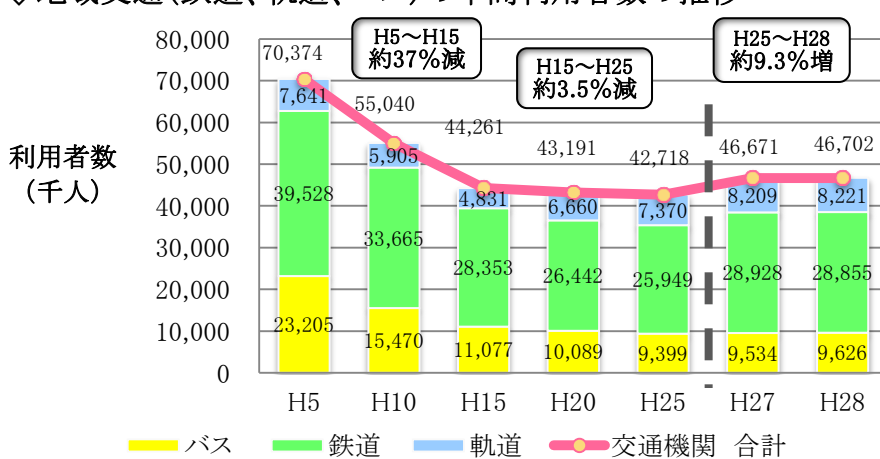
【地域交通の利用者数の推移と新幹線の開業後の状況】

資料 2 - 1

○本県の鉄軌道・バスの輸送人員は、平成5年から15年まで減少傾向（約△37%）が続いていたが、平成15年から25年までは軌道の利用者の増加等により、3.5%の減少にとどまっていた。

○平成27年の北陸新幹線開業により、鉄道を利用した北陸地域と首都圏との流動人口は約3倍に増加。県内観光地の入り込み客数が増加し、地域交通の利用者も開業前に比べ増加しており、平成25年から28年までは9.3%増加（軌道11.5%増、鉄道11.2%増、バス2.4%増）している。

◇地域交通（鉄道、軌道、バス）の年間利用者数の推移



<増減率>

	H5-H15	H15-H25	H25-H28
軌道	-36.8%	52.6%	11.5%
鉄道	-28.3%	-8.5%	11.2%
バス	-52.3%	-15.1%	2.4%
合計	-37.1%	-3.5%	9.3%

※H27以降の鉄道利用者数
・北陸新幹線利用者を含む（H25までは特急利用者を含む。）
・並行在来線の経営分離により、乗り継ぎの場合のカウント方法が開業前と異なる。

◇平成28年富山県観光客入込数

（H28.1.1～H28.12.31）

<観光地>	H28入込数	対H26年比
富岩運河環水公園	1,542 千人	+ 10.9%
ひみ番屋街	1,238 千人	+ 7.9%
道の駅福光	1,106 千人	+ 11.2%
海王丸パーク	1,016 千人	+ 2.6%
立山黒部アルペンルート	921 千人	+ 1.4%
五箇山	778 千人	+ 10.0%
新湊きつとと市場	621 千人	+ 9.1%
黒部峡谷鉄道	353 千人	+ 3.2%
宇奈月温泉	367 千人	+ 26.6%
瑞龍寺	214 千人	+ 34.6%

<イベント>	H28入込数	対H26年比
となみチューリップフェア	311 千人	+ 9.1%
おわら風の盆	240 千人	+ 20.0%
高岡御車山祭	156 千人	+ 41.8%
福岡町つくりもんまつり	130 千人	+ 0.0%

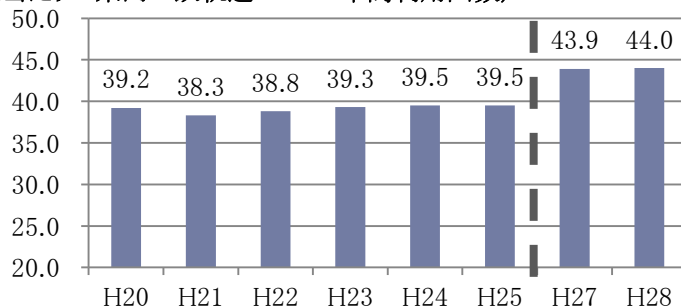
○入込総数（延べ数）は35,270千人で北陸新幹線開業効果等により、H26年と比較して、21.5%増加した。

○観光庁の共通基準による入込総数（実数推計）は15,614千人でH26年と比較して26.2%増加した。

○また、外国人宿泊者数は229千人で、新幹線開業効果や円安、ビザ発給要件の緩和等により、H26年と比較して55.8%増加した。

◇地域交通（鉄道、軌道、バス）の利用率

（1人当たりの県内の鉄軌道・バスの年間利用回数）



※H26数値は、年度末に北陸新幹線の開業や並行在来線の経営分離等が影響した値となっているため、本資料には採用しない

○地域交通ビジョンでは、「地域交通の一日あたりの乗車人員については、近年減少傾向が続いているが、こうした基本目標の実現に向けた取組みを進めることで、新幹線開業後の現在の利用水準の維持に努めるものとする。」としている。

【参考】 富山県の広域交通ネットワーク図



地域交通ビジョンの進捗状況と課題【域内交通】

基本的な方向	地域住民の身近な生活圏内での移動を確保するため、市町村のまちづくり計画と連携し、地域内の交通ネットワークの充実と利用促進を図る。
これまでの主な取組と現状	①市町村におけるまちづくり計画と連携した地域交通ネットワークの計画の策定・推進 ②地域の実情に応じた多様な地域交通サービスの展開 ・「地域交通計画」(※1)を策定しているのは9市で、ビジョン策定時から3市増加した。H28年度に「城端線・氷見線沿線地域公共交通網形成計画」(沿線4市)が策定されたため、新たに氷見市、砺波市、南砺市が加わった。また、滑川市では、H29年度に地域公共交通網形成計画を策定予定。 (※1) 地域公共交通活性化再生法に基づく「地域公共交通総合連携計画」(H19～)又は「地域公共交通網形成計画」(H26～) ・市町村やNPOが運行するコミュニティバスは14市町で運行。ルート、ダイヤ、運賃等について、利用実態や地元のニーズ・要望等も踏まえ、地域公共交通会議(※2)(14市町設置)等において関係者と協議しながら必要な見直しを検討。 (※2) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項、市町村運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項、その他これらに関して必要となる事項を協議(道路運送法施行規則) ・県では、補助制度に基づき、民営バスや市町村・NPOが運行するバス路線の運行を支援している。H29年度は、国との協調補助の拡充と路線見直し調査等への支援の強化により、市町村とともに、バス路線の維持確保に取り組みやすい仕組みとした。また、条件不利地域における生活の足の確保のため、デマンド型交通の導入支援も拡充した。 ③公共交通不便地域の利便性の確保 ・「公共交通空白地域」(※3)を定義している市町村は6団体である。 (※3) 明確な定義が定められておらず、市町村が地域の実情に応じて該当する地域を定義。 ・山間地など定期路線バスの運行に適さない地域等においては、利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行うデマンド型交通の導入が進められてきているが、依然として、空白地域が存在する。 ○導入市町 ・デマンド型タクシー…富山市、射水市、黒部市、砺波市、小矢部市、入善町 ・デマンド型バス…富山市、南砺市 ※運行区間が一部がデマンド運行となっているもの
主な課題と対応案	○まちづくりと連携し、面的な地域交通ネットワークの構築を図るためには、市町村等が交通事業者などと連携しつつ、地域公共交通網形成計画等を策定し、計画的に施策を推進することが望ましいことから、計画未策定の団体においては策定の検討が求められる。 ○バス路線については、利便性と効率性の観点から、持続可能なバス路線となるよう、利用実態や住民ニーズ等を踏まえつつ、必要な見直しを進めることが必要。そのため、引き続き「地域公共交通会議」等において関係者が協議し、合意を図りながら見直しを進める必要がある。 ○本会議のもとに小委員会を設置し、持続可能なバス路線を推進するため、バス事業者や市町村の利用促進の取組みを進める補助制度の創設や、そうした取組みを評価する仕組みの導入等について検討しており、具体的に対応していく必要がある。 ○車を利用しない方々の生活の足の確保が求められており、公共交通空白地域の解消に向け、市町村が中心となってコミュニティバスやデマンド型交通など地域の実情に応じた生活交通サービスの提供や、高齢者が利用しやすい多様な移動サービスの展開を検討する必要がある。 ○また、運転手不足が懸念される中、中長期的な視点に立って、自動運転技術を活用して交通インフラの充実を図っていくことについても検討していく必要がある。 ○上記課題を踏まえ、引き続き市町村において、交通事業者など関係者が連携し、住民ニーズや利用状況等を把握しながら、まちづくりと連携して地域内の交通ネットワークの充実に努める。県としても、市町村や交通事業者等と連携して、必要な支援を行う。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
地域交通計画を策定している市町村数	6 市町村	9 市町村	15 市町村
公共交通空白地域	市町村ごとに一部存在	市町村ごとに一部存在	できる限り解消

●地域交通計画の策定状況

富山市	富山市地域公共交通網形成計画(H28.9)
高岡市	あいの風とやま鉄道地域公共交通網形成計画(高岡市)(H27.3)
高岡市、氷見市、砺波市、南砺市	城端線・氷見線沿線地域公共交通網形成計画(H29.3)
魚津市	魚津市地域公共交通網形成計画(H28.10)
滑川市	滑川市地域公共交通総合連携計画(H20.3) H29年度に地域公共交通網形成計画を策定予定
黒部市	黒部市地域公共交通網形成計画(H27.4)
小矢部市	小矢部市地域公共交通網形成計画(H27.6)

※その他市町村は、総合計画等に交通計画を記載

●コミュニティバスの状況

	コミュニティバスの名称等	路線数	コミュニティバス路線の見直し例(これまでの取組み、検討中、今後の予定)
富山市	婦中コミュニティバス(3) 八尾コミュニティバス(10) 山田コミュニティバス(4) 大山コミュニティバス(5) まいどはやバス(2) 富山港線フイーダーバス(2) 呉羽いきいきバス(2) 水橋ふれあいコミュニティバス(2)	30 路線	H29 4 月 1 日に市営コミュニティバス(八尾・山田)運行ルート・ダイヤの一部見直し
高岡市	高岡市コミュニティバス「こみち」(2) 高岡市公営バス(福岡地域)(6)	8 路線	H23 「こみち」 1 路線を見直し
射水市	きときとバス	19 路線	H29 10 月 1 日に 7 路線のルート、ダイヤの見直し
魚津市	魚津市民バス	9 路線	H27 郊外ルートの運行委託先を各地区の NPO 法人から魚津タクシー協会に変更 毎年概ね 4 月に地域と協議の上ルート、ダイヤの見直し
氷見市	NPOバス	4 路線	
滑川市	のるmy car	7 路線	H29 6 月 1 日に運行ルート、ダイヤの見直し
黒部市	石田三日市線(1) 愛本コミュニティタクシー(4)	2 路線	H29 10 月 2 日に石田三日市線のルート、ダイヤの見直し
砺波市	砺波市営バス	10→9 路線	H29 10 月 1 日に路線・ダイヤの見直し(一部デマンドタクシーへ転換)
小矢部市	メルバス	5 路線	H28 6 月 20 日に運行ルート、ダイヤの一部改正(2路線) H29 6 月 1 日から、大人料金について、満 75 歳以上の者及び満 75 歳未満の後期高齢者医療被保険者は無料
南砺市	なんバス	22 路線	利用者アンケートを実施し、バス路線の見直しを検討中
舟橋村	—	—	—
上市町	上市町営バス	6 路線	路線再編に向けた調査等(H30 予定)
立山町	立山町営バス	6 路線	町営バス路線の見直し(H30 予定)
入善町	のらんマイ・カー	2 路線	H27 6 路線を見直し(バス路線が通らない地域をデマンド交通で補完)
朝日町	あさひまちバス	12 路線	H29 3 月 6 日に全路線のダイヤの見直し

駅やバス停から一定の距離を越えた地域が地域公共交通の空白地域になるが、全国共通の基準はなく、市町村が地域の実情に応じて該当する地域を定義している。

市町村	定 義
富山市	鉄軌道・民間路線バスから750mの範囲外
高岡市	人口密度が 20 人/ha 未満の地域であり、かつ駅・電停・バス停圏域に入っていない区域
滑川市	各公共バスのバス停を中心として半径 300mの範囲、あいの風とやま鉄道駅、地鉄駅を中心として半径 500m以内に含まれていない地区
黒部市	鉄道駅から半径 500m、バス停から半径 300m圏外
南砺市	城端線、民間路線バス、なんバスが運行していない地域
入善町	町営バス「のらんマイ・カー」の路線が通らない地区

市町村	運行開始	運行エリア	路線(デマンド区間を含む)	大人料金	備考
1 富山市	H22	大山地域	才覚地線、小坂線、西小俣循環線、榎ヶ原線、小佐波線	200 円/回	日、祝日、振替休日、12/30～1/3 運休
	H28	山田地域	谷・牛岳温泉スキー場線、清水線		土のみ全3便デマンド運行
2 南砺市	H19	平地域	祖山線(下梨ポケットパーク前～祖山)、小来栖線、田向線	200 円/回	土、日、祝日運休
		平～井波地域	下梨井波線(高草嶺～寿川)		火、金のみ運行
		平～城端地域	成出城端線(上梨村上家前～成出)		土、日、祝日運休
		利賀～井波地域	利賀井波線(大勘場～田の島)		1/1～1/3 運休
		利賀～八尾地域	利賀八尾線(天竺温泉)		
		利賀地域	村内線(上利賀方面、百瀬方面、豆谷方面)		土、日、祝日、12/29～1/3 運休
		福野地域	安居循環線(布袋～三ツ屋)		

	市町村	運行開始	運行エリア	大人料金	備考
1	富山市	H17	大沢野、大久保、船峯、小羽、下タ地域	300 円/回	満 65 歳以上の高齢者世帯又は満 70 歳以上を対象日、祝日運休
2	射水市	H24	大門・大島地区内、大門・大島地区～地区外の目的地 3 ヲ所(射水市民病院、小杉駅南口、いみずのショッピングタウンアルビス前)	300 円/回	1 日乗車券(500 円)でコミュニティバス(きときとバス)、デマンドタクシーの乗車が可能
3	黒部市	H23	田家野～中山エリア、前沢～宮野エリア	500 円/回	月、水、金運行(祝日運休)
		H27	村椿地区・大布施地区、荻生地区		火、木、土運行(祝日運休)
4	砺波市	H29	庄川右岸地域(庄東・雄神地区)で実施。 ①庄東・雄神地区内移動、②庄東・雄神地区～JR砺波駅周辺の地区外移動	①200 円/回 ②500 円/回	月曜～土曜日(日、祝日、12/31～1/1運休) 対象:庄東・雄神地区住民、事前登録制
5	小矢部市	H20	岡線、内山・臼谷線、小森谷線、五間橋線、津沢・南部線、水島線 試験運行路線(城山線、まちなか線)※火曜日及び金曜日のみ運行	200 円/日	土、日、祝日、12/31～1/3 運休 全路線で1日、デマンドタクシーとコミュニティバス(メルバス)の乗車が可能 満 75 歳以上及び 75 歳未満の後期高齢者医療被保険者は無料
6	入善町	H27	町内全域(自宅～町内 39 ヲ所の目的地)	500 円/回	月～土運行(日、12/30～1/3 運休)

年度	市町村名	県補助額	事業内容
H23	射水市	4,481	大門・大島地区デマンドタクシー実証運行
	黒部市公共交通戦略推進協議会	687	愛本地区コミュニティタクシー実証運行(交通マップ等作成費に補助)
H27	入善タクシー、丸善交通	343	デマンド交通予約センター運営費
	入善町	211	デマンド交通サイン・チラシ・パンフレット等作成
H29	小矢部市	1,254	変則デマンドタクシー城山線、まちなか線試験運行
	砺波市	2,624	砺波市デマンドタクシー実証実験運行
	合計	9,600	

- 利用できる方
般若地区、東般若地区、梅檀野地区、梅檀山地区
及び雄神地区にお住まいの方
- まずは登録を
デマンドタクシーを利用される場合は、
事前に利用登録が必要です。登録は無料です。
- 利用には
予約が必要
予約センターへ電話で予約してください。
電話33-3800〔前日の午後3時まで〕
- デマンドタクシー
を乗る場所
「自宅」又は「最寄りのバス停」
- デマンドタクシー
の目的地
「庄東地区」及び「雄神地区」の公共施設・医療機関等
「砥波駅周辺」の公共施設・医療機関等及び「庄川支所」

利用料金	
区分	利用料金(1回の乗車につき)
	自宅 ⇄ 目的地 庄原地区及び建神地区の公共施設・医療機関等 自宅 ⇄ 目的地 坂波駅周辺の公共施設・医療機関等及び江川支所
大人(中学生以上)	200円
小学生	100円
未就学児	無料
障がい者の方	100円

運行日	
	月曜日～土曜日[日曜日、祝日と1/1は運休]

運行時刻	
運行方向	自宅から ⇒ 目的地へ 目的地から ⇒ 自宅へ
運行便名	1便 2便 3便 1便 2便 3便
運行時刻	9時 12時 14時 11時 13時 15時
月曜～金曜日	○ ○ ○ ○ ○ ○
土曜日	○ ○ ○ ○ ○ ○

[illegible]

地域交通ビジョンの進捗状況と課題【域間交通】

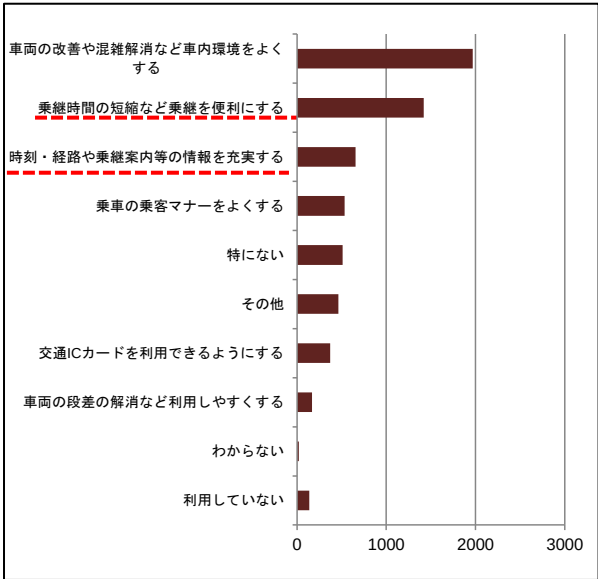
基本的な方向	本県の豊富な鉄軌道網や幹線バス網を活用し、交通機関相互の接続利便性の向上により、地域間の交通ネットワークの充実と利用促進を図る。
これまでの主な取組と現状	①公共交通機関相互の接続利便性の向上等 - 富山県が H27 年に実施した「地域交通利用状況調査」の利用者アンケートでは、地域交通への改善点として、「乗継時間の短縮など乗継を便利にしてほしい」「時刻・経路や乗継案内等の情報を充実してほしい」など乗継に関する意見が多かった。 - 交通機関相互の接続利便性がよくないと目的地まで時間がかかり、地域交通の利用が敬遠される要因となる。 - ダイヤ改正の事前調整は一部の鉄道事業者間で実施されているが、鉄道と軌道・バスの間では実施されていない。軌道・バス事業者は鉄道のダイヤ改正情報の早期提供を求めている。 - 北陸新幹線との接続利便性の向上や、利用促進のため、行政が支援して J R 城端線、高山本線、富山地方鉄道において増便試行が実施されている。 J R 城端線：高岡～城端 1 日 8 便（行政負担：97,229 千円（県 1/3、沼津市 2/3）） J R 高山本線：富山～越中八尾 1 日 7 便（行政負担：30,439 千円（富山市）） 富山地方鉄道：西魚津～宇奈月温泉 1 日 8 便（行政負担：29,400 千円（県 1/2、沿線市 1/2）） - 新幹線を利用して本県を訪れる県外旅行者等に、複数の公共交通機関を利用した県内観光を楽しんでいただくため、交通事業者が連携した企画きっぷが発売されている。 - あいの風とやま鉄道の利便性向上のため、県内 2 箇所で新駅整備が進められており、「高岡－西高岡間」の新駅「高岡やぶなみ駅」は H30 年 3 月 17 日の開業を予定している。 ②利便性を考慮した等時隔ダイヤの実現 - 県内では、地鉄軌道線、ライトレール、万葉線及び一部のコミュニティバス（射水市、滑川市、魚津市）で等時隔ダイヤが実施されているが、鉄道については実施されていない。（地鉄軌道線：5 分間隔等、ライトレール：平日朝 10 分間隔、平日日中 15 分間隔等、万葉線：19:45 までは 15 分間隔） ③拠点駅など交通結節点の機能強化 - 駅や駅周辺整備として H28 年度は氷見駅の周辺整備が完了。現在、連続立体交差事業による富山駅の高架化や、図書館等と一体整備する石動駅の整備等が進められている。 - パークアンドライド駐車場設置駅は H28 年度末で 54 駅あり、H29 年度は、あいの風鉄道滑川駅で駐車場拡充が予定されているほか、地鉄バスの 4 つのバス停で駐輪場が整備された。 ④複数の市町村等の連携による地域交通の利便性向上 - 沿線市等で構成する城端・氷見線活性化推進協議会では、H28 年度に増便、交通 I C カード、直通化の検討などを盛り込んだ地域公共交通網形成計画を策定。 - 複数の市町村（合併前を含む）を跨ぐ民営の幹線路線バスが運行（H29 県補助 30 路線）されているほか、一部のコミュニティバスが市町村を跨いで運行されている。
主な課題と対応案	○交通機関相互の接続利便性を高めるため、交通モード（交通手段）間・事業者間の連携を今まで以上に強化していく必要がある。 ○等時隔ダイヤは車両運用などで制約もあるが、利便性向上と効率的運営が期待されることから、可能な限り実現できるよう、検討を進める。 ○拠点駅における拠点機能強化のため、ニーズや事業効率等を踏まえ、引き続き関係者が連携して必要な駅舎整備や駅周辺整備を進める。 ○車利用者による地域交通の利用機会の拡大を図るため、利用者ニーズを踏まえて、パークアンドライド駐車場・駐輪場の整備を進める必要がある。 ○本会議のもとに小委員会を設置し、交通機関相互の乗継利便性の向上のため、①交通事業者の連携による乗継時間の短縮や、②インターネット検索サイトを活用した県内全公共交通機関の乗継情報の提供、③民営バスと公営バスを合わせたバス位置情報システム等について議論・検討しており、検討結果を踏まえ具体的に事業を展開していく必要がある。 ○特に「乗継時間の短縮」については、路線により運行本数が限られることや、どの駅、バス停の発着時間を優先するかなどにより、全ての接続を調整することは困難であるが、ダイヤ改正情報の早期の提供に努めるなど、交通事業者や関係市町の連携を図る必要がある。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
幹線鉄道の運行間隔 (最大運行間隔の短縮)	1. 5 時間 から 2 時間程度	1. 5 時間 から 2 時間程度	概ね 1 時間程度

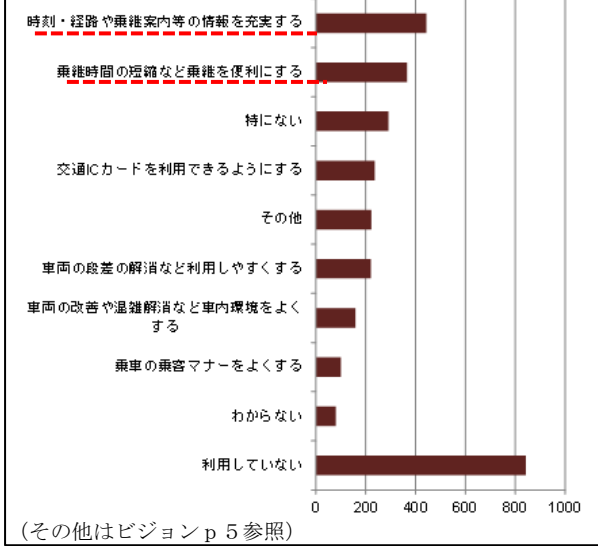
●地域交通に関して改善してほしい点

(H27 県地域交通利用状況調査)

※県内居住者の鉄道に対する意見の場合



※県内居住者のバスに対する意見の場合



(その他はビジョン p.5 参照)

●交通事業者の連携による広域企画きっぷ(H29 年度)

企画きっぷの名称	参加交通事業者
とやま1日乗り放題きっぷ(中央エリア)	あいの風鉄道、加越能バス、富山ライトレール、万葉線、射水市
富山まちなか岩瀬 1 日フリーきっぷ	富山地铁、富山ライトレール、
富山地方鉄道・アルペンルート5日間フリー乗車券	富山地铁、立山黒部貫光
青い空 富山・五箇山1日フリーきっぷ	あいの風鉄道、富山地铁、加越能バス

●交通事業者間や、交通事業者とコミバスを運行する市町村との連携等の事例

富山市	八尾コミュニティバスで JR 高山本線越中八尾駅の発着ダイヤに合わせた時刻設定
高岡市	北陸新幹線開業に伴うバス路線見直し（高岡駅～新高岡駅のアクセス）
射水市	あいの風鉄道や万葉線のダイヤに合わせダイヤを調整、コミュニティバス運行事業者と勉強会の実施
氷見市	JR 氷見線との接続を基本としたダイヤ設定
魚津市	鉄道のダイヤ改正を踏まえたコミュニティバス各ルートの時間設定
滑川市	あいの風鉄道、富山地铁(バス)の時刻表をコミュニティバス時刻表に掲載。
黒部市	愛本コミタクにおいて、地铁電車との接続を考慮
砺波市	JR 城端線と市営バスとの接続を改善。バス利用者の利便性向上や乗降時の安全性確保のため民間バス路線と重なるバス停留所を同一箇所に設置。
小矢部市	あいの風鉄道と市営バスとの接続を考慮。市営バス時刻表に市営バス間の乗り継ぎ、民営バスの路線図、運行ダイヤを掲載。
南砺市	市営バスの時刻について、JR 城端線や民間路線バスと接続するよう毎年見直し
立山町	町営バス全路線において、富山地铁との接続を考慮（一部路線では、路線バスとの接続も考慮）。
入善町	(バス)あいの風鉄道のダイヤとの接続を考慮。（新幹線ライナー）新幹線ダイヤとの接続を考慮。
朝日町	あいの風鉄道のダイヤなどに注意して、ダイヤ編成
JR	来春ダイヤ改正について、あいの風鉄道と、可能な限り相互の接続を図る。
富山地方鉄道	(バス)新幹線ダイヤとの接続を考慮した新黒部駅での新幹線市街地線の新設と運行（鉄道）新黒部駅での新幹線接続ダイヤの考慮、市内電車の新幹線始発発着時間接続
加越能バス	利便性向上のためJR等の時刻を考慮
万葉線	あいの風鉄道ダイヤと調整
ライトレール	北陸新幹線との接続強化に向けた終電時間の変更ライトレールとフィーダーバスの接続に合わせたダイヤ調整



●幹線鉄道の運行間隔で1時間を超えている事例

【あいの風とやま鉄道】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	高岡～金沢	高岡駅	8:59	10:03	1:04
		高岡駅	10:03	11:05	1:02
下り	黒部～泊	黒部駅	7:22	8:54	1:32

【JR城端線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	城端～高岡	城端駅	7:28	8:38	1:10
		城端駅	8:38	10:04	1:26
		城端駅	11:44	12:46	1:02
		城端駅	14:22	15:24	1:02
		城端駅	19:26	20:40	1:14
		城端駅	20:40	21:41	1:01
下り	高岡～城端	高岡駅	9:01	10:12	1:11
		高岡駅	11:50	12:51	1:01
		高岡駅	14:31	15:41	1:10
		高岡駅	15:41	16:44	1:03
		高岡駅	20:18	21:43	1:25
		高岡駅	21:43	23:10	1:27

【JR氷見線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	氷見～高岡	氷見駅	10:22	11:49	1:27
		氷見駅	12:44	14:24	1:40
		氷見駅	14:24	16:07	1:43
		氷見駅	16:07	17:13	1:06
		氷見駅	20:55	22:07	1:12
下り	高岡～氷見	高岡駅	8:39	9:43	1:04
		高岡駅	9:43	11:12	1:29
		高岡駅	12:03	13:47	1:44
		高岡駅	13:47	15:22	1:35
		高岡駅	16:22	17:26	1:04
		高岡駅	20:22	21:32	1:10
		高岡駅	21:32	22:45	1:13

【JR高山線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り（特急除く）	富山～越中八尾	富山駅	8:14	9:34	1:20
		富山駅	10:32	12:34	2:02
		富山駅	12:34	14:05	1:31
		富山駅	15:02	16:08	1:06
		富山駅	20:47	21:50	1:03
		富山駅	21:50	23:23	1:33
下り（特急除く）	越中八尾～富山	越中八尾駅	8:25	9:35	1:10
		越中八尾駅	11:16	13:06	1:50
		越中八尾駅	13:06	14:08	1:02
		越中八尾駅	14:08	15:33	1:25
		越中八尾駅	15:55	17:17	1:22
		越中八尾駅	21:19	22:37	1:18

【富山地方鉄道】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
下り(急行・特急除く)	中滑川～電鉄黒部	中滑川駅	22:17	23:26	1:09

●パーク＆ライド駐車場設置鉄道駅

	設置 駅数	内訳
北陸新幹線	3	富山,新高岡,黒部宇奈月温泉
JR 城端線	6	砺波,高儀,福野,東石黒,福光,城端
JR 氷見線	1	伏木
JR 高山本線	7	西富山,婦中鶉坂,速星,千里,越中八尾,笹津, 猪谷,
あいの風とやま鉄道	18	石動,福岡,西高岡,高岡,越中大門,小杉,呉羽,東富山,水橋,滑川,東滑川,魚津,黒部,生地,西入善,入善,泊,越中宮崎
地鉄立山線	4	五百石,釜ヶ淵,岩峯寺、立山
地鉄不二越・上滝線	5	不二越,月岡,大庄,上滝,大川寺
地鉄本線	10	東新庄,越中三郷,越中舟橋, 寺田,新相ノ木,新宮川,滑川,電鉄魚津,経田,東三日市
計	54	

●複数の市町村(合併前の市町村を含む)を跨ぐ民営の幹線路線バス(県補助路線)

番号		系統名	起点	経由地	終点
富山地方鉄道	1	滑川	富山駅前	針原新町	滑川駅前
	2	猪谷	富山駅前	笹津	猪谷
	3	富山－新高岡	富山駅前	呉羽・小杉	新高岡駅前
	4	富山－小杉	富山駅前	呉羽	小杉駅前
	5	山田	富山駅前	速星・羽根	山田行政センター
	6	ファボール経由萩の島	富山駅前	ファボール	富山駅前
	7	富山国際大学(市民病院)	富山駅前	市民病院前	富山国際大学
	8	月岡団地經由福沢	富山駅前	下堀	福沢
	9	熊野經由八尾	富山駅前	新布瀬・分田	八尾鏡町
	10	城端	富山駅前	砺波駅南	城端行政センター
加越能バス	11	脇	高岡駅前	新守山	脇
	12	守山經由氷見	高岡駅前	新守山・氷見駅口	氷見市民病院
	13	新高岡守山經由氷見	済生会病院	新守山・氷見駅口	氷見市民病院
	14	伏木經由氷見	済生会病院	伏木駅前・氷見駅口	氷見市民病院
	15	高岡ふしき病院經由氷見	済生会病院	ふしき病院・氷見駅口	氷見市民病院
	16	仏生寺	済生会病院	仏生寺・氷見駅口	氷見市民病院
	17	石動	済生会病院	立野・福岡町	石動駅前
	18	済生会・中田団地	高岡駅南口	済生会病院・中田団地	中田中学校前
	19	石瀬・牧野・海王丸パーク	済生会病院	野村・能町	海王丸パーク
	20	職安・富大附属病院	職業安定所前	高岡駅前・水戸田	富山大学附属病院
	21	加越	石動駅前	福野町・井波町	庄川町
	22	砺波立野脇	砺波市役所前	福野町・福光駅前	立野脇
	23	城端白川郷	城端駅前	西赤尾	白川郷
	24	庄川町	高岡駅前	砺波駅前・井波町	庄川町
	25	小牧	高岡駅前	砺波駅前・井波町	小牧堰堤
	26	戸出団地	高岡駅前	戸出団地・砺波駅前	砺波総合病院前
	27	若林	砺波市役所前	若林農協前・松沢	石動駅前
西日本JRバス	28	名金線	金沢駅	香林坊・森本駅	福光駅
地鉄北斗バス	29	富山簡保保養センター	富山駅前	速星・羽根	富山簡保保養センター
	30	布目經由新港東口	富山駅前	布目・練合	新港東口

●複数の市町村を跨ぐコミュニティバス

市町村	系統名	起点	経由地	終点
きときとバス(射水市)	新湊・大門線	越ノ潟	姫野西口	越中大門駅
	新湊・本江線	足洗老人福祉センター	姫野口	新湊地区センター前
	七美・作道經由庄西線	足洗老人福祉センター	中曽根公民館前	中伏木駅前
	塚原・作道循環線	市民病院	上牧野	市民病院
	新湊・越中大門駅線	第一イン新湊前	牧野北口	大門高校
	新湊・呉羽駅線	新港東口	下地区センター前	呉羽駅前
	新湊・小杉線	古新町公民館前	姫野口	鷲塚東
	海王丸パーク・ライトレール接続線	岩瀬浜駅	足洗老人福祉センター	新湊大橋西栈橋口
	養輪ルート	滑川駅前	鉢	みのわ温泉
のる my car(滑川市)	北部循環ルート	滑川駅前	(魚津)水族館前	市役所前
	利賀八尾線	スノーバレー	学校口	越中八尾駅
なんバス(南砺市)				
のらんマイ・カー(入善町)	新屋線	入善駅前	新屋	宇奈月市民サービスセンター
あさひまちバス(朝日町)	市振線	泊駅前	あさひ総合病院前	市振
	愛本線	泊駅前	あさひ総合病院前	宇奈月市民サービスセンター

※パーク＆ライド駐車場の例



地域交通ビジョンの進捗状況と課題【広域交通】

基本的な方向	北陸新幹線駅や富山きときと空港を起点とした広域的な交通ネットワークの充実と利便性の向上を図る。
これまでの主な取組と現状	①北陸新幹線の県内駅、富山きときと空港との交通ネットワークの充実 - 黒部宇奈月温泉駅からあいの風とやま鉄道駅（魚津駅、入善駅、泊駅、越中宮崎駅）等へのアクセス向上のため、市町が予約式タクシーやバスを運行（※1）している。 （※1）おもてなし魚津直行便：1日38便、入善新幹線ライナー：1日22便、あさひまちエクスプレス：1日44便 - 新幹線駅と県内外主要観光地等を結ぶ観光路線バスとして、県も支援して「世界遺産バス」「わくライナー」「富山ぶりにバス」「アルペンライナー」が運行されている。また、観光イベント等に合わせた鉄道やバスの臨時便が運行されている。 - 空港と高岡市、砺波市、魚津市エリアを結ぶ乗合タクシーの実証運行を実施し、H29.4月から本格運行開始。 - 国際線の運航ダイヤに合わせて空港と富山駅とを結ぶアクセスバスの増便の実証運行を実施し、H29年夏ダイヤから本格運行へ移行。 - 富山駅南口において暫定の観光バス駐車場を県が事業主体となって整備し、H28年11月から供用している。（大型観光バス4台駐車、利用時間：午前6時～午後10時） ②広域周遊観光ルートの充実 - 県外観光客等の利便性向上のため、隣県と連携した広域周遊きっぷである「北陸トライアングルルートきっぷ」などの周遊企画きっぷが発売されている。 - 県では、冬から春にかけて（H28年12月～H29年5月まで）、北陸新幹線等を活用した観光キャンペーン（※2）を実施し、新幹線の利用促進や県内観光地への誘客促進等を図った。 （※2）新高岡駅・黒部宇奈月温泉駅間を利用する観光客の新幹線駅から観光地への片道又は往復の交通料金を無料化 - 訪日外国人向け日本情報ポータルサイトに高山本線を利用して高山から富山を訪問する旅行記事を掲載し、高山本線の利用促進を図っている。 ③地域観光資源と連携した多様な観光列車の運行 - 富山地方鉄道の「アルプスエクスプレス」や「ダブルデッカーエクスプレス」、JR城端線・氷見線の「べるもんた」、万葉線の「ドラえもんトラム」などが運行されている。 - あいの風とやま鉄道では、H28年8月よりイベント列車「とやま絵巻」の運行を開始し、地酒列車やワイン列車等を運行。また、観光列車の導入（H31春）に向け準備を進めている。 ④交通情報等の提供 - 各新幹線駅では、主要観光地等への交通情報を提供しているが、駅を利用する観光客等からは交通手段が分かりにくいとの意見が多い。 - あいの風とやま鉄道では、「新旅客案内システム」により、各駅改札口への「案内モニタ」の設置やスマートフォンなどで確認できる列車位置情報システム「あいトレ」の実施など情報提供の充実に努めている。 - 駅における外国語での表示については、一部の主要駅で対応されている。（※3） （※3）あいの風とやま鉄道が開業後に富山駅で5ヶ国語標記を実施など。 - 交通情報の提供として、県では「富山らくらく交通ナビ」を整備運用しているほか、富山地方鉄道と加越能バスが路線バスの位置情報システム「とやまバスi」を運用している。
主な課題と対応案	○新幹線開業を契機に来訪者が増加しており、地域交通を利用して県内観光地等へ移動する方のため、観光地を周遊できる地域交通ネットワークの更なる充実が求められている。このため、引き続き関係者が連携し、現状と課題を踏まえ、必要な対応を図る。 ○来訪者の多様なニーズに対応できるよう、駅やバス停のほか、車両やバス内において、多言語対応の案内標記等、個人旅行者が地域交通を利用しやすい環境整備が求められており、引き続き各交通事業者において必要な対応を図る。 ○インターネットの検索サイトで経路を確認できない路線（主にバス路線）があるため、県内全てのバス情報のオープンデータ化による大手検索サイトの活用を図る必要がある。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
観光客の県内交通機関の満足度	49%	55%	70%
新幹線駅に地域交通で1時間以内にアクセスできる県民の割合	90%程度	90%程度	できる限り高める

●黒部宇奈月温泉駅からの予約式タクシー等

	おもてなし魚津直行便	①新幹線市街地線、 ②新幹線生地線	入善新幹線ライナー	あさひまちエクスプレス
市町村名	魚津市	黒部市	入善町	朝日町
ルート	黒部宇奈月温泉駅～ 魚津市内(ホテル等) ・魚津駅	黒部宇奈月温泉駅～ ①黒部駅 ②生地駅	黒部宇奈月温泉駅～ 入善駅	黒部宇奈月温泉駅～ 町内(7箇所)
運行方法	予約式乗合タクシー	乗合バス	乗合バス	予約式乗合バス
1日あたり便数	38便	①26便 ②21便	22便	44便
運賃	1,000円	①170～300円 ②200円	500円	800～1,000円

●観光路線バスの運行

(1) ルート、便数

- 富山ぶりにバス（地鉄）
富山―新湊―氷見
平日1往復、休日3往復（4～10月）
平日2往復、休日3往復（11～3月）
- 世界遺産バス（加越能）
高岡―新高岡―城端―五箇山―白川郷
毎日5往復（城端―白川郷間は6往復）
⇒H28.12.1～土日祝日限定で城端～白川郷間
1日9往復に増便
- わくライナー（加越能）
高岡―新高岡―氷見―和倉温泉
毎日4往復
- アルペンライナー（地鉄）
宇奈月温泉―黒部宇奈月温泉―室堂
H29.4.29～10.15の土日祝日1往復
（5/1・2、8/7～10、14～16は運行）

(2) 利用状況

（単位：人）

		H27	H28	H29 (10月まで)	H28 (10月まで)
富山ぶりにバス	年間	12,024	9,991	4,080	4,256
	1日あたり	32.9	27.4	19.1	19.9
世界遺産バス	年間	72,120	62,035	30,340	33,364
	1日あたり	197.0	170.0	141.8	155.9
わくライナー	年間	16,879	18,002	9,268	9,136
	1日あたり	46.1	49.3	43.0	42.7
アルペンライナ	年間	918	882	865	882
	1日あたり	15.0	14.5	13.3	14.5



●富山きときと空港 乗合タクシー

- 【対象】富山きときと空港発着の航空便利用者
（1人から予約可能、富山きときと空港発着の全ての便に対応）
【運行エリア】富山きときと空港⇄高岡市内(旧福岡町除く)
・魚津市内・砺波市内
【電話予約】事前予約制（利用日の前日 17:00 までに予約）

●富山きときと空港 アクセスバス(直行バス)

- 【ルート】富山きときと空港⇄富山駅
【運行時間】国際定期便のダイヤに合わせて運行
※航空便の遅延時はバスも運行管理に支障のない限り待機
【運賃】410 円

●富山ー白馬スノーライナー

- 富山空港と長野県白馬村を結ぶ路線バス。羽田空港から富山を経て、白馬に向かう新たな交通手段
【ルート】富山駅ー富山きときと空港ー魚津 I C ー白馬
【運行時間】1日1往復(H30 年 1月 4日～2月 28 日)

●富山駅南口 観光バス駐車場の整備

- 【駐車台数】4 台
【利用時間】6:00～22:00
【駐車料金】無料
※南西街区の開発までの暫定利用（H28 年 11 月～）

●高山本線広域周遊ルートの紹介

- ジャパンガイド：世界 No. 1 の訪日外国人向け日本情報ポータルサイト

japan-guide.com

Destinations Interests Plan a Trip Forum Search Sign In

H29.9月（1ヶ月間）
ジャパンガイドトップページより旅行記事へ誘導
(H29.10月～H30.3月高山関連ページより誘導)

From Takayama to Toyama

A train journey along the picturesque Takayama Line

Going To Patagonia?

A Free Guidebook To Planning An Epic Trip To Patagonia

Book Your Trip

Hotels Car Buses

From Tokyo

Thu Sep 07 2017 1 night

With JAPANESE

SEARCH

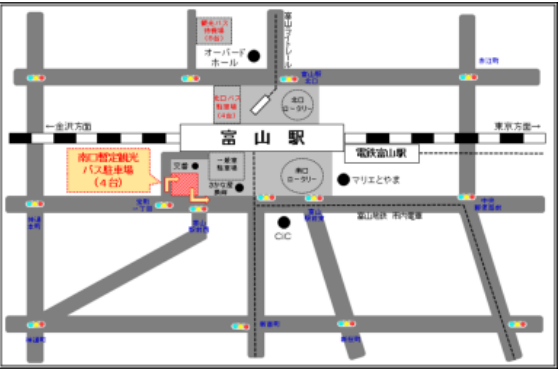
●運行エリアと運賃(小学生以上・1人あたりの片道運賃)

運行エリア 1名で予約の場合 2名以上で予約の場合

高岡市(旧福岡町を除く)	3,500円	3,000円
魚津市	5,000円	4,500円
砺波市	3,500円	3,000円

※6歳未満の小児は無料(予約時の人数には含めません)。

2名様以上
でのご予約が
おトク!



From Takayama to Toyama

A train journey along the picturesque Takayama Line

高山本線を利用して
高山から富山を訪問する旅行記事
(外国人記者による取材を実施)

Toyama Prefecture is a place of natural beauty, fascinating history and a rich culture that is present in its tiny mountain towns to the prefecture's largest city, Toyama City. Keen to experience the unique beauty of Toyama Prefecture, I was eager to ride the Takayama Line from Takayama to Toyama through a series of spectacular landscapes.

●交通事業者の連携による広域企画きっぷ（H29 年度）

企画きっぷ の名称	参加交通事業者	自由周遊区間	有効 期間	発売 期間	価格
北陸 トライアングル ルートきっぷ	・JR 西日本 ・あいの風とやま鉄道 ・IR いしかわ鉄道 ・のと鉄道 ・加越能バス	・JR 線(高岡～氷見間、高岡～城端間、 津幡～七尾間) ・あいの風とやま鉄道(高岡～倶利伽羅間) ・IR いしかわ鉄道(金沢～倶利伽羅間) ・のと鉄道(七尾～穴水間) ・加越能バス わくライナー(高岡駅前～ 新高岡駅～和倉温泉間)	2 日間	H29.3.1 ～ H30.3.31	おとな 2,800 円 こども 1,400 円
北陸おでかけ パス	・JR 西日本 ・あいの風とやま鉄道 ・IR いしかわ鉄道 ・えちごトキめき鉄道 ・のと鉄道	・JR 線(長浜～金沢間、敦賀～青郷間、 越前花堂～九頭竜湖間、津幡～七尾間、 高岡～城端間、高岡～氷見間、富山～ 猪谷間、糸魚川～中土間) ・IR いしかわ鉄道線(金沢～倶利伽羅間) ・あいの風とやま鉄道線(倶利伽羅～市振間) ・えちごトキめき鉄道日本海ひすいライン (市振～直江津間) ・のと鉄道(七尾～穴水間)	1 日間 土日祝 限定	H29.3.1 ～ H30.3.28	おとな 2,500 円 こども 1,000 円
昇龍道 フリーパス きっぷ (高山・白川郷・ 金沢コース) (ワイドコース)	・富山地方鉄道 ・加越能バス ・名古屋鉄道 ・名鉄バス ・濃飛乗合自動車 ・JR 東海バス ・岐阜乗合自動車 ・北陸鉄道 ・北鉄金沢バス ・アルピコ交通	新たに信州・東濃エリア周遊コースを設定 (高山・白川郷・金沢コース) ・バス路線 名古屋～高山、名古屋～白川郷、岐阜～ 高山、富山・金沢～白川郷～高山、富山 ～金沢、富山～富山空港、金沢～小松空 港、名古屋～中部国際空港 ・鉄道路線 名古屋～中部国際空港、岐阜～中部国際 空港 (ワイドコース) 上記の路線に加え、 ・バス路線 高山～平湯～松本、高山～平湯～新穂高 富山～富山空港～新穂高～平湯、富山～ 名古屋、名古屋～松本、高岡～五箇山～ 白川郷、高山～下呂、高山～神岡、新穂 高～松本、富山～高岡、高岡～金沢	(高山・ 白川郷 ・金沢コ ース) 3 日間 (ワイドコ ース) 5 日間	H29.4.1 ～ H30.3.31	(高山・白川 郷・金沢コー ス) 7,500 円 (ワイドコー ス) 13,000 円 大人のみ発売
三ツ星ルート きっぷ、 三ツ星ルート 新宿きっぷ	・富山地方鉄道 ・北陸鉄道 ・濃飛乗合自動車 ・アルピコ交通 ・京王電鉄バス	新たに富山発着コースを設定 (三ツ星ルートきっぷ) ・バス路線 富山・金沢～白川郷、白川郷～高山、高 山～平湯、平湯～松本 (三ツ星ルート新宿きっぷ) ・バス路線 富山・金沢～白川郷、白川郷～高山、高 山～平湯、平湯～松本、松本～新宿	(三ツ星 ルート きっぷ) 4 日間 (三ツ星 ルート 新宿き っぷ) 7 日間	H29.4.1 ～ H30.3.31	(三ツ星ルート きっぷ) 大人 5,500 円 小人 2,750 円 (三ツ星ルート 新宿きっぷ) 大人 8,560 円 小人 4,280 円

地域交通ビジョンの進捗状況と課題【交通環境の整備】

基本的な方向	環境負荷の低減につながる地域交通の利用を推進するため、高齢者のほか、利用者にやさしい、安全・安心な地域交通環境の整備に努める。
これまでの主な取組と現状	①全国相互利用可能な交通ＩＣカードの導入促進 ・あいの風とやま鉄道…全 19 駅で導入済み（H27 年 3 月 26 日～） ・ＪＲ西日本…城端線新高岡駅、北陸本線(金沢駅間～大聖寺駅)の各駅で導入済み(H29 年 4 月 15 日～) ※IR いしかわ鉄道も同時期に導入済み。導入後は、県内駅～金沢駅～大聖寺駅で利用可 ・万葉線…検討中 ・城端・氷見線活性化推進協議会…城端・氷見線への導入に当たっての課題整理中 ※富山地方鉄道…独自の交通ＩＣカード導入済み ※富山ライトレール…独自の交通ＩＣカード導入済み ⇒全国の主要カードとの相互利用はできないが、富山地方鉄道と富山ライトレールでは、相互利用可 ②駅舎・バス停等の利便性の向上 (ア) 地域における拠点性の高い駅のバリアフリー化など ・新幹線、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道における 1 日あたりの平均利用者数が 3 千人以上の駅は、エレベーター設置等により全て段差解消済み。 ・富山地方鉄道の宇奈月温泉駅が H29 年度中の完成を目指し、バリアフリー化工事中。 ・あいの風とやま鉄道の新駅「高岡やぶなみ駅」(H30 年 3 月 17 日開業予定) は、エレベーターを設置するとともに、跨線橋を自由通路と共用する形で整備。 ・あいの風とやま鉄道所有の全トイレの洋式化（高岡、小杉、東富山、水橋、滑川、東滑川、魚津、黒部、生地、西入善、入善の 1 1 駅 H29 年度中完了） (イ) 低床車両やノンステップバスの導入 ○低床車両（L R T） ・富山地方鉄道 3 → 4 編成、富山ライトレール 7 編成、万葉線 6 編成、富山市（環状線） 3 編成 ○ノンステップバス（H27 末）（H28 末） ・富山地方鉄道 73 → 77 台（導入率 60.6％） H29 年度 6 台導入予定 ・加越能バス 50 → 52 台（導入率 69.3％） ・その他バス会社 11 → 23 台（導入率 65.7％） H29 年度 2 台導入予定 (ウ) バスロケーションシステムの導入など交通情報の提供 ○バス停などでの位置情報の提供 ・富山地方鉄道…笹津・石金・新庄・豊田・高岡方面の各系統、 バス停 46 箇所 ・加越能バス… 8 系統、 バス停 27 箇所 ・コミュニティバス…射水市、魚津市、黒部市、朝日町 ○インターネットでの現在地情報等の提供 ・富山地方鉄道と加越能バスでは、パソコンやスマートフォン等からバスの現在地情報などを確認できる、路線バスの位置情報システム「とやまバス i（あい）」を提供。無線を利用したシステムのため、電波状況によって実際の運行状況と合わない時もある。 ③多様なニーズに対応した付加価値の高い地域交通サービスの提供 ・市町村や交通事業者において、高齢者や妊娠中の方などを援助する福祉タクシーやマタニティタクシーなどに組み込まれている。また、商業施設等において、高齢者等の買い物を支援する買い物バスが運行されている。 ・高齢の運転免許自主返納者に対し、バスやタクシーの利用券等を配布し、生活交通の利用を支援する事業を全市町村で実施されている。 ④安全・安心な地域交通の基盤づくり ・一部の施設・設備は老朽化が進み、計画的な更新が必要となっている。 ・交通事業者が実施する鉄軌道の安全輸送設備等の整備に対し、国の支援制度を活用しながら、県や沿線市町村が必要な支援を行っている。
主な課題と対応案	○高齢の運転免許返納者が増加しているが、自動車を利用しない高齢者等が地域交通を利用しやすくなるよう、ノンステップバス等の導入を推進する必要がある。 ○駅のバリアフリー化については、エレベーター設置などで多額の経費がかかることから、国の支援制度を活用して進めていく必要があり、国に対し補助要件の緩和を働きかけていく。 ○県内での全国相互利用可能な交通ICカードの導入(片利用を含む)について、引き続き、関係交通事業者において研究を進める。 ○渋滞(特に降雪期)などで定時性の確保が困難なバスを、利用者が安心して待つことができるよう、県内全域の民営バスと公営バスを網羅したバスロケーションシステムの整備が求められる。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
全国相互利用可能な交通 I Cカードの鉄軌道・バス数	1 路線（ 1 9 駅）	2 路線（ 2 0 駅）	できる限り増やす
ノンステップバス導入率	5 3 %	6 4 %	8 0 %以上
バスロケーションシステムを導入している事業者数	6 事業者	6 事業者	できる限り増やす

●バリアフリー化された拠点性の高い駅

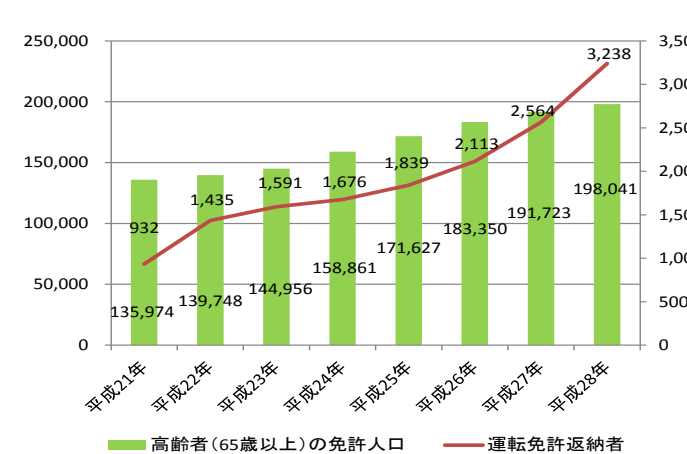
あいの風とやま鉄道	富山、高岡、石動、小杉、呉羽、魚津
富山地方鉄道	電鉄富山

※北陸新幹線駅を除く、利用者 3,000 人/日以上 の駅

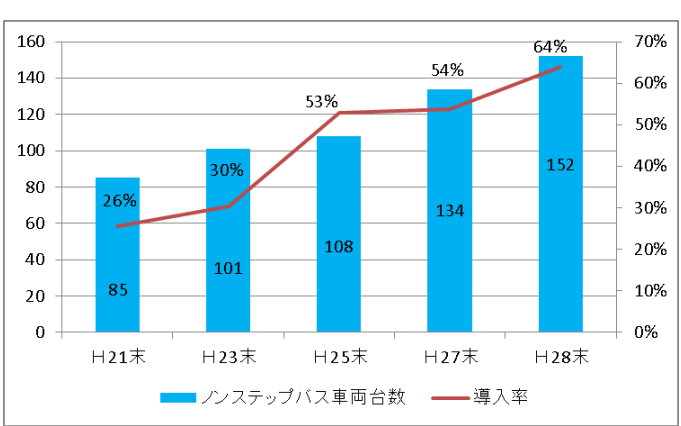
●県内の高齢者運転免許の自主返納支援事業

市町村名	対象年齢	支援内容
富山市	満 65 歳	公共交通やタクシーに使える支援券2万円分
高岡市	満 65 歳	公共交通の乗車券 15,000 円分(75 歳以上は1万円分)
射水市	満 65 歳	市コミュニティバス及びデマンドタクシーの無料乗車証(2年間)
魚津市	制限なし	市民バス回数券5セット(2万円分)か、タクシー金券2万円分
氷見市	満 70 歳	加越能バス回数券、タクシー利用券、市内 NPO バス利用券(各2万円分)のいずれか
滑川市	満 70 歳	コミュニティバス(のる my car)の3年間有効のフリー乗車券を交付
黒部市	満 70 歳	タクシー利用券 (2万円分)や電動補助機付自転車の購入費助成(上限2万円) コミュニティバスの回数券購入費助成(上限2万円)など7種類のうち一つ
砺波市	満 70 歳	2万円分の公共交通(市営バス回数券、加能越バス回数券、タクシー)利用券
小矢部市	満 65 歳	①2万円相当分の加越能バス回数券又はタクシー利用券 ②市営バス定期券(満 75 歳まで更新可)
南砺市	満 70 歳	市営バスシルバークラス引換券2枚、市営バス回数券・加越能バス回数券・JR バス回数券 ・タクシー会社利用券(各2万円相当分)のうち一つ
舟橋村	満 65 歳	交通費、通院費支援として月額4千円支給(5 年)
上市町	満 65 歳	町営バス無料乗車証(3年間)
立山町	満 65 歳	町営バスの3年間フリーバス定期券
入善町	満 65 歳	・町営バス運賃等割引カード(運賃・回数券・定期券の代金が 5 割引) ・町営バスや町内タクシー等で使える3万円分の公共交通利用券を 3 年間継続交付
朝日町	満 70 歳	町限定で使える商品券(15,000 円分)、老人福祉センター回数券、環境ふれあい施設入浴券、公共バス回数券、パークゴルフ場利用券のうち一つ
タクシー協会		高齢者等が運転免許証を返納し、運転経歴証明書を取得した方を対象に県内のタクシーを利用された際にタクシー運賃を 1 割引
富山地方鉄道		返納した全ての方(年齢制限無し)を対象に、鉄道線・市内軌道線・路線バスの普通運賃を半額 63 歳以上対象のゴールドパス(乗り放題定期券)を割引
加越能バス		65 歳以上の自主返納者を対象に、全ての路線バス運賃を半額 65 歳以上対象のゴールドパス(乗り放題定期券)を割引
富山ライトレール		現金利用で運転経歴証明書を提示される方の運賃を100円割引(所定運賃200円)
高齢者運転免許証自主返納サポート活動(県警)		65 歳以上の自主返納者を対象に、県内の協賛事業所において特典サービスを実施 協賛店: 43 事業所、49 施設

●富山県の免許返納者数の現状



●ノンステップバス台数推移



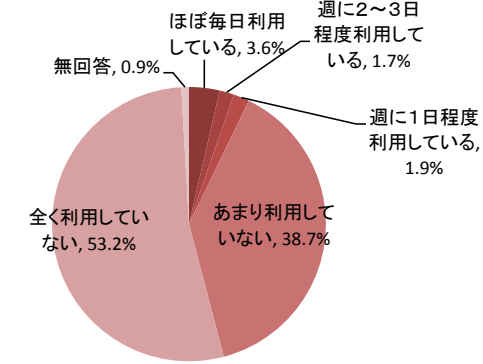
地域交通ビジョンの進捗状況と課題【関係者の連携による取組みの推進】

基本的な方向	交通事業者、行政、県民等が連携協力し、地域交通の利用啓発や持続可能な事業環境の整備を進める。
これまでの主な取組と現状	①「鉄軌道王国とやま」の情報発信 ＜H27 年度＞ ・フォトコンテスト（応募総数 595 点） ・県内を周遊できる企画きつぷの造成・販売（エリアごとに 3 種類） など ＜H28 年度＞ ・フォトコンテスト入賞作品を使用したオリジナルフレーム切手の発売 ・県内の鉄軌道の魅力等を発信するポータルサイトを H29 年 3 月設置（日本語版、英語版） ＜H29 年度＞ ・県内の鉄軌道の魅力等をポータルサイトで情報発信 ②県民の地域交通の利用促進に向けた啓発活動 ・本県は、1 世帯あたりの乗用車保有台数が 47 都道府県中第 2 位と高い水準にあり、県民の地域交通の利用頻度について、週 1 回以上利用している方は 7 %程度など、多くの方には利用されていない。 ・市町村や交通事業者において、地域交通を利用したツアーの開催、商店と連携した乗車券の配布、イベントとのタイアップなど、地域交通の利用促進のための取組みが行われている。 ・城端線・氷見線の日常の利用を促進するため、沿線市と県が連携し、沿線の見どころを紹介するガイドを作成するとともに、スタンプラリー企画を実施している。 ・県民・企業・行政が一体となり、普段は地域交通を利用しない方々に、地域交通の利用を啓発する「県・市町村統一ノーマイカー運動」を毎年実施している。（※1） （※1） H29 は 9/20(バスの日)～10/14(鉄道の日)に実施。エコパスの利用期間を拡大、県内コミュニティバスの参加が拡大 ・市町村や交通事業者において、小学生を対象とした公共交通利用ガイドブックの作成・配布、交通マナーの啓発活動、交通安全教室の開催、小中学生に対する踏切指導、乗車指導などが実施されている。 ③バス運転手の確保など人材育成と交通従事者のおもてなし力の向上 ・バス運転手の安定的な確保に向け、富山県バス協会では毎年運転手イメージアップポスターを作成しているほか、各事業者も免許取得にかかる支援を実施するなど工夫して運転手の募集を行っているが、近年は必要な人数を確保することが難しくなっている。 ・県では、質の高いタクシードライバーを養成するための「観光ガイドドライバー養成講座」や「おもてなし優良タクシードライバー表彰」を実施。H29 年は、さらなる接遇向上を目指して「タクシードライバー接遇ブラッシュアップ会議」を新たに開催。 ○地域交通に関する新たなシステムや取組みの情報収集と有効活用 ・現在、国土交通省では中山間地域における人流・物流の確保のため「道の駅」を拠点とした自動運転サービスの 2020 年までの社会実装を目指し、全国で実証実験を進めている。本県では、南砺市の道の駅「たいら」を拠点とした自動運転サービスの実証実験が H29 年 11 月 26～30 日に行われた。
主な課題と対応案	○地域交通を将来にわたり維持・発展させていくため、普段あまり地域交通を利用していない方々にもっと利用していただけるよう、交通事業者や行政、学校、企業、団体などが工夫して効果的な啓発活動に積極的に取り組むことが求められる。県民も、可能な限り日常生活において地域交通の利用機会を増やすようご協力いただくことが求められる。 ○バス運転手など交通サービスの担い手の確保が重要な課題となっており、必要な交通サービスを提供できるよう、引き続き交通事業者において人材確保や人材の育成に取り組むとともに、引き続き行政も必要な支援を行う必要がある。 ○地域交通に関する新たなシステムの導入のため、自動運転技術の開発等の情報収集に努めながら、国や市町村等と協力し、本県での調査・研究に支援・協力していく。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 H37 末)
ノーマイカー運動の参加者で、地域交通に切り替える意向のある者の割合	2 3 % (82/369 人)	1 8 % (90/502 人)	できる限り増やす
※参加者アンケートの回答			
地域交通乗り方学習の実施市町村数	2 市	3 市	1 5 市町村

●地域交通を利用する頻度について

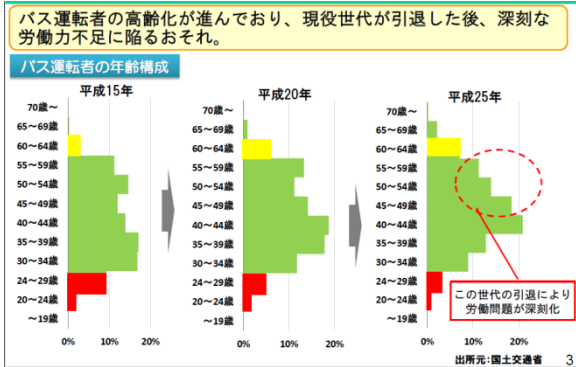
出典)H27 県政世論調査



●城端線・氷見線沿線ガイド、スタンプラリー



●バス運転者の高齢化（国土交通省中部運輸局）



●商店等と連携した割引きつぷなど利用促進事例

高岡市	中心市街地提携店で買い物をした方に共通回数乗車券を交付。万葉線対策協議会で企画する万葉線等公共交通機関を利用したツアーの開催
氷見市	JR 氷見線応援委員会において、応援サポーターの募集、会員証の提示で加盟店での各種優待、氷見つまみ食いクーポン
魚津市	市内のイベント時に、あいの風鉄道・地鉄と共同で企画きつぷを発行、市民バス等を利用したスタンプラリーの実施
滑川市	地鉄ICカード提示による、商店等割引協賛事業を実施。あいの風鉄道と「なめりかわ龍宮まつり」が連携し、車内広告でのイベント宣伝・公共交通利用促進啓発
黒部市	くろワンきつぷの開催、新幹線生地線フリー切符の導入、新幹線市街地線運賃に係る社会実験、くろべ農と食のまるかじり市で 新幹線市街地線・南北循環線お試し乗車券を配布、くろべ 21 世紀まちづくり博(8 月)開催で特別切符を販売
南砺市	観光列車「べるもんた」車内での観光ボランティアによるガイド案内、「べるもんたに手をふろう」、「さとやまルシェ」、利用者へ観光関連施設の別優待
立山町	地鉄車両内に写真や子供達の絵を掲載する「立山あーとれいん」を運行
朝日町	春の四重奏、あさひまつり、笹川盆踊りにあさひまちバス臨時便を運行
富山地鉄(バス)	ぶりにかにバスの食事付きプランの設定、市内周遊ぐるっとバス 1 日フリー乗車券利用者の観光施設入館割引
富山地鉄(鉄軌道)	ぐるっとグルメぐりクーポン(市内電車)、魚津グルメフェスタ優待乗車券(ミラージェランド観光車乗車券付き)、モーツァルト音楽祭イベント乗車券(西魚津～宇奈月温泉フリーきつぷ)等、くろワンきつぷ、 エコマイカ・パスカの提示で各種サービス提供(約 100 店舗提携)
万葉線	商店と連携し、帰りの乗車券を無料
あいの風	・駅を起点としたウォーキングコースを掲載したパンフレットの作成、ウォーキングイベントの開催、 1 日フリーきつぷ、中学生往復半額利用デーバス、市町イベントタイアップきつぷ(泊、高岡、石動、魚津、入善)、フライデー PM 往復割引きつぷ、青い空富山・五箇山 1 日フリーきつぷ
ライトレール	花 Tram モデル事業(市)

●地域交通マナー教室の開催等の事例

富山市	・親子でおでかけ事業 夏休み期間(7 月 25 日～8 月 30 日)公共交通を体験する機会を提供するため、市内全小学生に市内公共交通の無料乗車きつぷを配布 (H29 年は 2→12 枚/人へ) (富山地方鉄道市内エリア、富山ライトレール全線、市内コミュニティバス)
高岡市	・市内全小学4年生を対象に公共交通ガイドを配布し、モビリティマネジメントや交通マナーの啓発活動を実施
氷見市	・JR 氷見線応援委員会において、JR 氷見駅、雨晴駅、越中国分駅舎や車両を地元の高校生や保育園児、事業者従業員とともに清掃、その際にマナーを啓発
魚津市	・市民バス全車両で、音声案内や掲示板による啓発を実施
黒部市	・市出前講座・乗車体験会の実施
砺波市	・高齢者のための「交通安全バススクール」や園児による「交通安全ヒヤリマップ作成会」実施 ・市バス乗り隊「バスノレレンジャー」を採用。バスの乗り方パネルなどを制作し、バス利用のイメージアップを実践。
小矢部市	・市内の交通安全教室及びキャンペーン等啓発活動の実施
南砺市	・南砺警察署・市交通安全協会で交通マナー教室や啓発活動を実施 ・保育園、幼稚園、小学校、中学校が実施する城端線を利用した体験学習等への支援
朝日町	・交通安全教室の開催
JR西日本	・新学期等に駅・車内で乗車指導するとともに、沿線高校を訪問し、乗車マナー講義を実施 ・さわやかマナーキャンペーンを展開し、ポスターや車内放送を通じた啓発活動を実施 ・JR西日本HPにマナーブログ「マナーって思いやり。」を開設し、利用者からいただいた乗車マナーに関するエピソードをもとに、動画を作成し、紹介
あいの風	・H28.9 月に「電車」で遠足が「バク」を作成し、県内幼稚園、保育園、小学校へ配布 ・ H29.10 月に乗車マナー UP キャンペーンを高校の「さわやか運動」に合わせ実施
富山地鉄(鉄軌道)	・啓蒙チラシ配布、通学路踏切にて街頭指導の実施 ・さわやか運動にあわせ、駅・車内放送にてマナー向上を呼び掛け ・学校関係者に無賃で乗車していただき、高校生に直接呼びかけを実施
ライトレール	・新小学校1年生に対する踏切指導(栗島駅)、新中学1年生に対する乗車指導(奥田中学校前停留場)
連携	・小学生無料こどもの日キャンペーン 5 月 3～5 日の 3 日間は、富山地方鉄道・市内電車・路線バス、加越能バス、富山ライトレール、フィーターバス、まいいどはやバスを小学生は乗り放題